

ISO/TC 127 (土工機械) /SC3/WG 9 (ISO 14990-1 電気駆動及びハイブリッドの安全性) 国際作業グループ会議報告

標準部会 ISO/TC 127 土工機械委員会国際専門家 (Expert) 各氏

- 1 会議名 : ISO/TC 127/SC3/WG 9-ISO 14990-1 (電気駆動及びハイブリッドの安全性)
 - 2 開催地 : 米国イリノイ州モリーン市ジョンディーア社本社会議室
 - 3 開催日 : 平成 23 年 11 月 10 日
 - 4 出席者 : 米国 10 名 : Dan Roley、Mark Elliott、David Schings (Caterpillar 社)、Rick Weires、Mike Gacioch、Arlen Meuchel、Orrin West (John Deere 社)、Steve Neva、Michal Karas (Doosan/Bobcat 社)、John Miller (Komatsu America 社)、ドイツ 2 名 : Klimars Wolfram (AVL Trimerics GmbH 社)、Oliver Fenker (LIEBHERR 社)、英国 1 名 : Burrows Alan P (JCB 社)、日本 3 名 : 砂村 和弘、守田 雄一郎 (日立建機)、西畑 考志 (コマツ) 計 16 名出席、他に WEB 会議での参加者 1 名 [米国 George Wnukoski (GE transportation 社)]
- ISO/TC 127/SC 3/WG 9 コンビナー (主査) 兼 ISO 14990-1 プロジェクトリーダー (PL) : 前記 Rick Weires 氏 (米国、John Deere 社)

経緯 : 電気駆動 (商用電源レベルのものが対象で、鉱山などの高圧は対象外) 及びハイブリッドの建設機械が増加してきているので、これに対する安全要求事項の ISO 規格策定を米国提案で開始し、IEC 60204-1 (JIS B 9960-1) に基づき、土工機械としての実情を考慮した形で進めているが、IEC の文面の転載は、著作権の問題から難航している。

5 会議結果概要 : 会議の前に警告を入れてあった、IEC 60204 の記述を転載することを IEC から断られた件と日程の件に関して、IEC 60204 は各箇条番号を参照してこれを引用するかが問題となっており、細かい技術的な問題点は各国意見に従い今回論議され、次の方針で作業する。

- 1) IEC に著作権料を払って転載の許可を得られないか交渉する。
- 2) 上記とするか、他の方法とするか 2012 年 1 月 23~24 日に Geneva で IEC と会合して検討する。
- 3) 1 月~2 月に次のように作業原案 WD を改訂する。
 - a) (転載許可が得られず) 書き直しとなった場合は、3 部制 (前回に日本から提案のとおり、ISO 14990-1 として通則、-2 としてハイブリッド、-3 として外部電源駆動) として 4 月遅くに案文回付、6 月にベルリンで 2 日間かけて案文検討、秋には (次の段階である) 委員会原案 CD として投票に付す
 - b) (転載許可が得られた場合) CD に進める。
- 4) 改訂案文はベルリン (6 月 18 日~22 日の週に 2 日間) での WG 会議で検討

5) IEC との著作権問題が解決するまで、暫定的に ISO 14990-1 作業をペンディングとして時間切れで案件がキャンセルされるのを防ぐ。

6 次回会合予定：ドイツ ベルリンにて6月18～22日の間に開催予定。

以上